

# デジタル田園都市国家構想推進交付金

## 令和 5 年度事業に関する検証

### 【地方創生テレワークタイプ】

●デジタル田園都市国家構想推進交付金【地方創生テレワークタイプ】（内閣府地方創生推進事務局）

事業概要・目的	「転職なき移住」を実現するとともに、地方への新たなひとの流れを創出する地方公共団体を支援する制度。 地方公共団体が、サテライトオフィス等を利用する進出企業が地元企業等と連携して行う地域資源を活用した地域活性化に資する取組を支援する事業として「進出企業定着・地域活性化支援事業」を活用し、令和２～３年度に整備したインキュベーション施設「快生館」へ進出した企業と地元企業が連携・協力して事業を実施。
---------	--

交付金対象事業	概要
古賀市労働人口及び所得向上促進事業 (進出企業定着・地域活性化支援事業)	古賀市の労働人口増加と所得向上の実現のため、 ①古賀市民・古賀市内企業を対象とした研修・セミナーを実施し、はたらくスキルや雇用を提供、 ②大学生を対象に古賀市内に拠点を置く事業者への採用イベントを開催 ③古賀市内企業の採用に関するブランディング支援やセミナーを実施

●目標値（Ｒ５年１月末申請時点）

K P I（成果目標）	単位	Ｒ５年度 （１年目）	Ｒ６年度 （２年目）	Ｒ７年度 （３年目）
関連PRの実施数	回	５	１０	１５
採用イベント実施数	回	２	１８	２７
研修参加者数	人	２０	１０	１５

●実績値（Ｒ６年３月末時点）

K P I（成果目標）	単位	Ｒ５年度 （１年目）
関連PRの実施数	回	６
採用イベント実施数数	回	３
研修参加者数	人	２７

●実績（Ｒ６年３月末時点）

交付対象事業	主な取組内容・評価（令和６年３月末時点）
進出企業定着・地域活性化支援事業	①首都圏はじめ大都市の学生も参加するインターンシップイベントを実施した。 ②地方で働くをテーマに地元企業によるオンライン就職説明会：古賀市の現地採用・現地勤務にかかる採用イベントをオンラインで開催した。 ③地域ぐるみでの新卒採用（就域）セミナー：地元企業向けに採用活動のポイントを紹介し、ミスマッチを防ぐ取組を学ぶセミナーを開催した。 ④古賀ワークスタイルを企業の採用ブランディングにつなげるページにリニューアルし、市内企業のインタビュー記事を７本掲載した。 ⑤自己分析と地域課題発見ワークショップを通して古賀市での起業やチャレンジを後押しするイベントを開催した。 イベントやセミナーを通して、古賀市で多様な働き方ができる機会があることをアピールすることができた。また地元企業の採用課題を把握することができた。課題として学生の集客に苦勞する場面があった。



写真1：古賀ワークスタイルホームページ



写真2：インターンシップイベントの様子



写真3：起業家支援セミナーの様子